

6次産業化人材育成研修

事業の告知・参加者募集

県内の農林漁業者や関係者等を対象に、専用ホームページ及び事業募集リーフレットにて参加者の募集を行うとともに、事業説明会を開催した。事業説明会は、7月28日那覇会場、7月31日宮古島会場（台風の影響によりアーカイブ配信に変更）、8月1日石垣会場の3会場にて実施した。募集は7月11日から開始し、締め切りは8月18日とした。

個別研修の実施

公募により選定された10事業者を対象に、商品のブラッシュアップや販路開拓などを支援する個別研修を行った。個別研修には、担当のコーディネーターおよびアシスタントを派遣し、ハンズオン支援を行った。個別研修は、10月から1月中旬までの間で4回実施し、研修実施日以外においても電話やメール等でのサポート支援を行った。

【コーディネーター】

氏名	所属	専門領域等
有田次実氏	株式会社アットグロウ 代表取締役	洋菓子の企画開発プロデュース、及び菓子卸販売が専門。商品開発に精通。
池村博隆氏	ものプランおきなわ	県内で商品開発・販路開拓の支援実績多数。沖縄県の事業者や事情に精通。
五日市知香氏	株式会社パイロットフィッシュ 代表	商品開発コーディネーター。パッケージデザインも手掛ける。
岸菜賢一氏	トータルフードラボ株式会社	バイヤー目線で商品企画や販売戦略等を支援。

集合研修の実施

農林漁業者等を対象に、商品づくりに向けた課題解決のための集合研修を実施した。集合研修はテーマ別に全4回実施し、リアル・オンラインあわせて延べ101名が受講した。

	テーマ	講師
第一回	6次化商品の可能性	池村 博隆氏 ものプランおきなわ
第二回	売れ筋から学ぶ商品開発	大嶺 佐紀子氏 株式会社リウボウインダストリー
第三回	消費者に選ばれる商品開発	五日市 知香氏 株式会社パイロットフィッシュ
第四回	6次化商品の販路開拓	岸菜 賢一氏 トータルフードラボ株式会社

【説明会および事業紹介リーフレット】



6次産業化相談会
県の事業を渡し、商品づくりに取り組まいませんか？

- 自分の事業を磨き上げたいと思いませんか？
- 新しい商品を開発（改良）し、市場に出したいと思いませんか？
- 新しい販路を開拓し、売上を伸ばしたいと思いませんか？
- どのような販路が自分にとって一番いいか知りたいと思いませんか？
- 販路を開拓したい、でもどうしたらいいかわからないと思いませんか？

このようにお悩みがある方、取り組みを前に進めませんか？

研修費 7,280円
実地費 7,310円
研修費 8,100円

6次産業化研修費による補助金あり
いちえん農場 一画 信明氏

個別相談会
申込期間：7月26日（金）17時



令和5年度の6次産業化に関する支援事業

6次産業化スタートアップ事業
産地産物加工支援事業
地域産品水産物加工支援事業



成果報告会・意見交換会の実施

支援対象事業者が、自らの取組みを振り返り、成果を発表する場として、成果報告会を開催した。また、異業種等との意見交換会も行った。参加者は37名（支援対象事業者も含む）であった。

項目	内容
実施方法	支援対象事業者自らが、成果報告フォームを活用し、支援の内容や成果を発表。また、県内コンビニの商品企画担当者を招聘し、各社の取組み紹介の発表を行うとともに、本事業のブラッシュアップ商品を試食しながら意見交換・交流を行った。
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業実施報告 ● 成果報告 ・ 支援対象事業者による成果報告／担当コーディネーターからのコメント ● 6次産業化スタートアップ事業の成果報告 ● 地域連携の取組み事例の紹介 ● 意見交換・交流会

加工品グランプリ

島ふ〜どグランプリ+

県産農林水産物を活用した加工品の品質及び認知度向上を図り、本事業で開発した商品のテストマーケティングの場として活用することを目的に、加工品グランプリ「島ふ〜どグランプリ+」を開催した。

加工品グランプリは、専門家やバイヤー等による審査員審査と、一般消費者の投票により、各賞を決定した。審査員審査では、事業者によるプレゼンテーションおよび試食により評価を行った。一般消費者の投票では、参加者が自由に出席ブースを訪問し、試食や事業者とのコミュニケーションを図った上で、「自分で買いたい」「プレゼントしたい」「沖縄らしい」商品にそれぞれ投票する形式で行った。

審査員8名の評価および一般消費者780件の投票の結果を踏まえて、グランプリを決定した。

また、期間中は、審査対象商品に限らず自社商品の販売も可能とした。2日間の売上は合計約109万円であった。

【グランプリ受賞商品】

	事業者名	商品名
最優秀賞	宮古島芋畑	紅ヤキイモ
優秀賞	いまいパン合同会社	OKINAWA STREGH ウコン&カレークラッカー
奨励賞	合同会社le lien	宮古島バタークリーム
審査員特別賞	株式会社さし草屋 joy工房&茶屋	さし草茶



販売会の実施

「島ふ〜どグランプリ+」の開催にあわせ、デパートリウボウ内楽園百貨店での販売会およびECサイト「沖縄CLIPマルシェ」への掲載を行った。楽園百貨店での販売期間は、2月1日から2月29日までで、売上は約21万4千円（税抜）であった。



プロモーション支援

情報誌および動画の作成

支援対象事業者へのプロモーション支援として、全事業者にインタビューを行い、取り組みの特徴、こだわり、商品の魅力などを記載した情報誌及び動画を制作し、沖縄県地域農林水産物活用支援事業のYouTubeサイトに公開した。



沖縄の6次産業化-R5 ~人がつながる、未来へつなぐ~

動画サイト



事業推進委員会

事業推進委員会の開催

本事業を実施するにあたり、外部専門家及び沖縄県にて構成する事業推進会議を設置し、進捗状況の共有、支援対象事業者の選定、事業の評価・分析等を行った。

事業推進委員会は、第一回（7月）は事業実施内容についての意見交換、第二回（8月）は支援対象事業者の選定、第三回（3月）は事業の振り返りと今後の支援事業についての意見交換を行った。

【事業推進委員】

氏名	所属
池村博隆氏	ものプランおきなわ
亀谷幸夫氏	沖縄県漁業協同組合連合会
高江洲勤氏	沖縄県商工会連合会
内藤重之氏	琉球大学農学部 ※委員長
西里喜明氏	株式会社CSDコンサルタンツ
比嘉正広氏 上原正重氏	沖縄県農業協同組合

「令和5年度 地域農林水産物活用支援事業 報告書概要版」

令和6年3月

発行：沖縄県農林水産部流通・加工推進課

協力：株式会社アール・ピー・アイ、沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社